

⑥登山実施届

太枠内のご記入と該当項目に☑をお願いします。

ご記入後、登山実施までに持参またはメール、FAXにてご提出ください。

国立赤城青少年交流の家

FAX : 027-289-7226

Mail : akagi-suishinn@niye.go.jp

		記入日	年 月 日 ()		
団体名 (略可)		実施日	年 月 日 ()		
引率代表者名		活動時間	~		
当日の連絡先		講師	講師がつく場合は、講師名をお書きください		
参加者数 (待機者数)	登山参加者 (引率者含む)	待機者氏名 (引率者含む)			
	男子 名 女子 名				
	待機者 (引率者含む)				
	男子 名 女子 名				
	※ (待機者は、当交流の家に残る方)				
	待機場所				
	※待機場所についてはプログラム調整担当者が調整いたしますが、ご希望をご記入ください。 例 1) 宿泊室待機 例 2) 研修室で創作活動				
	※欄が足りない場合は、待機者名簿 (様式は自由) を別添してください。				
コース ※登る山に☑を 入れ、登山行 程をご記入 ください。	<input type="checkbox"/> ① 長七郎山 (記入例: 小沼駐車場→長七郎山山頂→鳥居峠→覚満淵→ビジターセンター駐車場)				
	<input type="checkbox"/> ② 地蔵岳 (記入例: 新坂平駐車場→地蔵岳山頂→小沼駐車場)				
	<input type="checkbox"/> ③ 鍋割山 (記入例: 姫百合駐車場→荒山高原→鍋割山山頂→荒山高原→姫百合駐車場)				
	<input type="checkbox"/> ④ その他 (記入例: おのこ駐車場→黒檜山山頂→駒ヶ岳山頂→おのこ駐車場)				
緊急車両	登山口・下山口付近に、緊急車両を配備されていますか? (<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無)				
移動手段	【登山口まで】の移動手段 (<input type="checkbox"/> 徒歩 <input type="checkbox"/> 大型バス <input type="checkbox"/> 中型バス <input type="checkbox"/> 自家用車)				
	【下山口から】の移動手段 (<input type="checkbox"/> 徒歩 <input type="checkbox"/> 大型バス <input type="checkbox"/> 中型バス <input type="checkbox"/> 自家用車)				
上記コースにつ いて	上記コースについて、下見はされていますか? (<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無)				
	・有の場合は、いつ下見されたかお書きください。 (年 月 日 ()) ・無の場合は、下見をされることをおすすめします。				
荒天時のプロ グラム	荒天時のプログラムをお書きください。 (例) 国立赤城青少年交流の家9:00入所 → 館内フォトラリー → 研修室にて昼食				

1. 提出書類

- 登山実施届に加えて、「登山者名簿（決まった書式はありません）」も提出してください。

※「登山者名簿」は「利用者名簿（宿泊者名簿も含む）」に不参加者名に印をつける等、加筆したもので構いません。不参加者で交流の家に待機される場合には、待機場所と氏名を教えてください。

2. 登山直前の天候・道路状況

- 当日の天気予報・登山道状況・交通状況などを確認してください。

赤城山ビジターセンター TEL : 027 - 287 - 8402

前橋市赤城少年自然の家 TEL : 027 - 287 - 8227

赤城山ライブカメラ URL : <https://www.akagi-trip.com/live>

県立赤城公園 URL : <https://www.pref.gunma.jp/01/e2310243.html>

赤城山ライブカメラ



県立赤城公園



3. 借用備品

以下の備品を希望する場合は、該当項目にチェックをつけて、数量をお書きください

- （熊鈴 数量 ）

※熊鈴の数の目安は、列の先頭・中央・一番後ろに1つずつです。

※トランシーバーの貸し出しは中止しました。ご承知おきください。

4. 安全

以下の項目を確認していただき、チェックをつけてください。

- 事前の下見をしました。
- 適切な「服装」と「持ち物」の準備をしました。
- 体調の不調者はおりません。
- 登山中、雷鳴が聞こえたら、ただちに活動を中止します。
- 道迷いを防ぐため、登山者の先頭と一番後ろは、山行ルートを知っている者を配置します。
- 野生動物との接触と防ぐため、熊鈴を持参します。
- 登山中は、帽子・手袋・長ズボン・長そでの着用をします。
- 無事に全員が下山するまで注意します。

5. 職員の説明

「国立赤城青少年交流の家」から山へ向かう場合、必要があれば、出発前に施設職員による説明を行います。

※すべての項目を確認し、☑をお願いいたします。

※様式については、国立赤城青少年交流の家HP内の活動プログラム・マニュアルと打ち合わせシートよりダウンロードできます。（下記URLもしくはQRコードより読み込み）

<https://akagi.niye.go.jp/program/manual/>

